

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK6)

(函館水試担当地区)

2016年3月28日

函館水産試験場調査研究部

地 点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
鹿部 噴火湾湾口部 4.5	3/22	0	5.1	33.00	0	0	0	10	0	
		5	5.0	32.99	0	0	0	10	0	
		10	4.9	33.12	0	0	0	10	0	
		15	5.0	33.17	0	0	0	20	0	
		20	4.9	33.19	0	0	0	10	0	
		25	4.9	33.20	0	0	0	30	0	
		30	4.9	33.22	0	0	0	10	0	
		40	4.9	33.25	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 フロトコニオラックス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* ディノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ディノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ディノフィシス ノルウェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ディノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ディノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ディノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ディノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ディノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ディノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾湾口部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾湾口部に出現しています。

3月下旬の水温は、噴火湾湾口部では4.9～5.1℃です。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

貝毒フランクtonモニタリング速報(HK5)

(函館水試担当地区)

2016年3月14日

函館水産試験場調査研究部

地 点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内 太平洋中部 7.0	3/8	0	0.9	32.03	0	0	0	0	0	
		10	0.5	32.40	0	0	0	30	0	
		20	0.9	32.36	0	0	0	0	0	
		30	1.0	32.48	0	0	0	0	0	
虻田 噴火湾東部 6.0	3/2	0	4.6	32.59	0	0	0	0	0	
		5	4.4	33.37	0	0	0	0	0	
		10	4.8	33.44	0	0	0	0	0	
		15	4.7	33.44	0	0	0	0	0	
		20	4.7	33.44	0	0	0	0	0	
		25	4.8	33.47	0	0	0	0	0	
八雲 噴火湾西部 4.0	3/10	0	4.0	32.83	0	0	0	0	0	
		5	4.4	33.39	0	0	0	0	0	
		10	4.4	33.40	0	0	0	0	0	
		15	4.4	33.41	0	0	0	0	0	
		20	4.3	33.41	0	0	0	0	0	
		25	4.2	33.41	0	0	0	0	0	
		30	3.9	33.42	0	0	0	0	0	
森 噴火湾西部 8.5	3/4	0	4.2	33.55	0	0	0	0	0	
		10	4.1	33.56	0	0	0	0	0	
		20	4.0	33.56	0	0	0	0	0	
		30	4.0	33.57	0	0	0	0	0	
知内 津軽海峡 13.0	3/11	0	8.0	33.54	0	0	0	0	0	
		10	8.2	33.72	0	0	0	0	0	
		20	8.3	33.76	0	0	0	0	0	

At=Alexandrium tamarense アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 フロトゴニオラックス タマレンシス

Ao=Alexandrium ostenfeldii アレキサンドリウム オステンフェルディイ

Df=Dinophysis fortii ティノフィシス フォルティ, Da=Dinophysis acuminata ティノフィシス・アキュミナータ

Dn=Dinophysis norvegica ティノフィシス ノルウェジカ, Dt= Dinophysis tripos ティノフィシス トリポス

Dm=Dinophysis mitra ティノフィシス ミトラ, Dc=Dinophysis caudata ティノフィシス コウダータ

Di=Dinophysis infundibula ティノフィシス インファンデブラ, Dru=Dinophysis rudgei ティノフィシス ルジエイ

Dro=Dinophysis rotundata ティノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部、噴火湾西部、津軽海峡には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部には出現していますが、噴火湾東部、噴火湾西部、津軽海峡には出現していません。

3月上旬の水温は、太平洋中部では0.5～1.0°C、噴火湾東部では4.4～4.8°C、噴火湾西部では3.9～4.4°C、3月中旬の水温は、津軽海峡では8.0～8.3°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)